

救助課

火災、交通事故、化学災害、水難事故、山岳事故等から命を救うため、高度な知識・技術・装備を備えた資機材を配置し、多種多様化する災害に適応した救助活動を展開しています

◆ 救助活動

救助は、昼夜を問わず発生します。救助隊は現場にいち早く駆け付け、多種多様な現場に合わせて救助資機材を選定し、活動しています。



◆ 訓練

多種多様な現場で、安全かつ迅速な救助活動ができるように、日々訓練を行っています。

宮崎県防災ヘリとも、定期的に訓練を行い、有事の際に連携が取れるようにしています。



◆ 水上バイク

レスキュー1、レスキュー2の2隻が配備されており水難救助事案へ出動します。

2隻とも3名搭載可能でありレスキュー1は救助活動、レスキュー2は安全管理と役割分担されており、水難事故発生時は必ず2隻同時出動します。



◆ 消防救助技術指導会

救助技術の高度化に必要な基本的要素を練磨することを通じて、消防救助活動に不可欠な体力、精神力、技術力を養うため毎年参加しており、九州大会や全国大会に進出しています。

